

広島市の集団食中毒発生状況(平成 22 年度)

生 物 科 学 部

はじめに

平成 22 年度の主要な集団食中毒の発生状況について報告する。

方 法

病因物質の検索

本市保健所で採取し、当部に搬入された食品、患者便、器具類の拭き取り検体、従事者便などを細菌およびウイルス検査に供試した。

結 果

食中毒発生状況

平成 22 年度に本市保健所で調査集計した食中毒事例のうち、患者 2 人以上のものについて表にまとめた。

謝 辞

事件の調査概要を提供いただいた本市保健所食品保健課に深謝いたします。

表 平成 22 年度の広島市における集団食中毒の概要および病因物質 その 1

発生月	原因施設	患者/ 喫食者	原因食品	病因物質	事件の概要
4月	宴会場 (飲食店)	23/50	不明 (4月1日に提供した宴会料理)	不明	潜伏時間は5.5時間。症状は下痢、嘔吐、吐き気。
5月	旅館 (飲食店)	9/9	不明 (5月4日、5日、6日に提供した料理)	Norovirus GII	症状は下痢、嘔吐、腹痛、吐き気。患者4人、従事者1人からノロウイルスを検出。
6月	飲食店	9/12	不明 (6月16日に提供したコース料理)	不明	潜伏時間は3.8時間。症状は下痢、嘔吐、腹痛、発熱。
7月	飲食店	4/6	不明 (7月2日に提供した焼肉料理等)	<i>Campylobacter jejuni</i>	潜伏時間は79.8時間。症状は下痢、腹痛、発熱。患者1人、従事者1人からカンピロバクターを検出。
8月	飲食店	18/160	不明 (8月29日に提供した弁当)	黄色ブドウ球菌 セレウス菌	潜伏時間は4.4時間。症状は嘔吐、腹痛。食品11検体、患者4人、従事者1人から黄色ブドウ球菌を検出し、食品10検体、患者2人からセレウス菌を検出。
10月	飲食店	8/23	不明 (10月3日に提供した焼肉料理等)	<i>Campylobacter jejuni</i>	潜伏時間は98.8時間。症状は下痢、腹痛、発熱。患者2人からカンピロバクターを検出。
10月	飲食店	9/21	不明 (10月10日に提供した料理)	不明	潜伏時間は8.4時間。症状は下痢、嘔吐、腹痛、発熱。
11月	飲食店	26/63	不明 (11月27日に提供した料理)	不明	潜伏時間は7.6時間。症状は下痢、腹痛、嘔吐、発熱。
12月	飲食店	8/8	不明 (12月15日に提供した焼肉料理等)	<i>Campylobacter jejuni</i>	潜伏時間は51.3時間。症状は下痢、発熱、腹痛。食品1検体、患者5人からカンピロバクターを検出。

表 平成 22 年度の広島市における集団食中毒の概要および病因物質 その 2

発生日	原因施設	患者/ 喫食者	原因食品	病因物質	事件の概要
12月	福祉施設 (給食)	18/不明	不明 (12月19日に提供した料理)	Norovirus GII	潜伏時間は53.3時間。症状は下痢、嘔吐、発熱。患者9人、従事者3人からノロウイルスを検出。
1月	飲食店	9/9	不明 (1月4日に提供した中華料理)	Norovirus GII	潜伏時間は34.3時間。症状は下痢、嘔吐、発熱。患者4人、従事者2人からノロウイルスを検出。
1月	結婚式場 (飲食店)	17/75	不明 (1月23日に提供した宴会料理)	Norovirus GII	症状は嘔吐、下痢、腹痛、発熱。患者7人、従事者1人からノロウイルスを検出。
2月	飲食店	8/37	不明 (2月25日に提供した料理)	Norovirus GI Norovirus GII	潜伏時間は45.4時間。症状は下痢、腹痛、発熱。患者4人からノロウイルスを検出。
3月	飲食店	6/7	不明 (2月24日に提供した料理)	Norovirus GI Norovirus GII	潜伏時間は40.6時間。症状は下痢、発熱、悪寒。患者4人からノロウイルスを検出。
3月	飲食店	5/11	不明 (3月12日に提供した料理)	Norovirus GI Norovirus GII	潜伏時間は44.4時間。症状は吐き気、腹痛、嘔吐。患者4人、従事者1人からノロウイルスを検出。
3月	飲食店	5/5	不明 (3月12日に提供した焼肉料理等)	<i>Campylobacter jejuni</i>	潜伏時間は62.7時間。症状は下痢、発熱、嘔吐。患者3人、従事者1人からカンピロバクターを検出。